

★森のおはなし探検隊

今月のテーマは「到津の森で野鳥観察」です！

春の到津の森で、一緒に野鳥を探してみませんか？

☆日 時：4月9日(日) 10:00 から 1時間程度

☆集合場所：姿見の池前集合

☆参加費無料 (別途要入園料)

☆市民ボランティア・森の仲間たち☆

平成29年度 新入会説明会開催のお知らせ

第1回 4月15日(土) 13時から

第2回 7月9日(日) 10時から

第3回 9月13日(水) 13時から

第4回 11月18日(土) 13時から

申込み及びお問合せは、到津の森公園(093-651-1895)まで、  
なお申込み締切は、開催日の1週間前です。

【あべ 弘士(ひろし)プロフィール】

北海道旭川市に生まれる。  
25年間旭山動物園の飼育係として、さまざまな動物を担当する。  
『旭山動物園日誌』を出版。  
旭山動物園を退職し、創作活動に専念する。  
北海道旭川市美術館にて「あべ弘士動物交響楽」展を開催。  
その後、全国で作品展開催。  
講談社出版文化賞絵本賞、赤い鳥さし絵賞など受賞多数。  
NPO法人かわうそ倶楽部を設立。  
旭川市にてギャラリープルプルを運営する。

詳しくは、HP もしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問合わせ下さい。

森の仲間たち



「到津の森公園」公園事務所  
北九州市小倉北区上到津 4-1-8  
Tel 093-651-1895 〒803-0845  
<http://www.itozu-zoo.jp/>

# 森のお便り 4月号 2017年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」17年4月1日発行 通巻170号

到津の森公園開園15周年記念特別企画展

## 「地球はどうぶつでいっぱい」

### ～あべ弘士絵本原画展～

## 3月18日(土)～5月31日(水)

北海道旭川市出身の絵本作家あべ弘士氏の絵本原画展、  
大らかでユーモラスな動物の世界をお楽しみ下さい。

- 開催日時 3月18日(土)～5月31日(水)  
9:00～17:00 ※5月3・4・5日は19:00まで  
※期間中は無休
- 会場 管理センター2階ロビー
- 観覧料 無料(入園料が必要)
- 内容 絵本作家あべ弘士氏の原画展。25年間動物園の飼育員として勤めてきた作者の、自然や動物への愛情あふれる作品約50点を展示する。

★ワークショップ「あべ弘士さんと壁画を描こう！」

日時：4月22日(土) 14:30～16:30

場所：管理センター3階会議室

※要事前予約

# 森のなかま・ヤギ

今年は双子が

今年の3月12日にヤギの赤ちゃんが産まれました！！しかも今回は、何と双子の赤ちゃん！！オスとメス、それぞれ1頭ずつ産まれました。

お母さんは、到津の森公園に来て2度目の出産を迎えたウメコちゃん。当園の飼育員の間では安産で有名なのですが、今回も非常に安定した出産でした。他の到津のヤギ達は、皆出産に結構時間が掛かるのですが、今回のウメコは何と1分も掛からない早さでの出産でした！！

産まれてからは2頭ともうまくおっぱいを飲めるのか、お母さんもうまく2頭を育ててくれるのかなど心配しながら見守っていましたが、現在では仔ヤギ達もおっぱいを飲みすくすくと成長しています。今では広場内をピョンピョン飛び跳ねたり、お母さんに乗って遊んだり、ヤギの主食である干し草も食べ始め、大人の味を覚え始めていますよ。

今後どんどん成長していく仔ヤギ達ですが、どんな性格のヤギになるのかとても楽しみです。今が一番かわいい時期なので、皆さん是非足を運んでみてくださいね！！



飼育展示係 有川 瞭

# 花暦 卯月

岩ばしる 垂水の上の 早蕨の  
萌え出ずる春に なりにけるかも  
万葉集の中でも最も有名な歌の一つに数えられる志貴皇子の歌。

春初めて小さな握りこぶしのように巻いたワラビの新芽に出会った時のトキメキ。ずいぶん心が弾みます。

ただし、歌に詠まれたワラビは今でいうゼンマイであるといわれます。

ワラビは日の当たる原野に一本ずつ立ち上がっていますね。ゼンマイも全国に身近にあるシダですが、川岸や谷筋など湿気の多い所の住人なのです。根元からたくさん葉を出して、大きな株となり、新しい葉には茶色の毛がついていて、昔はこの毛を集めて布を織ったそうです（18Cより記録あり）。

おばさんの子供時代には、ワラビやゼンマイ狩りは身近でしたが、簡単にあく抜きできるワラビと違ってゼンマイは若い芽を摘み、茹でて、ムシロを広げて何日もかかって干し上げ、その途中何度も揉んで、三日はかかる大仕事。大切に柔らかく戻して、ダシを利かせて、味を含ませます。うーん、ひたすら素朴でやさしい風味。独特の歯切れも楽しめます。

現在では東南アジアから巨大な缶に詰めて、輸入されたものが大半だそうです。

そろそろ園内でも「姿見の池」に沿う法面(斜面)に芽吹き始める頃です。白い綿毛にくるまれた姿は可愛らしく、また夏には50センチ程になり、涼しげに薄緑の葉がそよぐのを見るのも待ち遠しいものです。

文:花咲くおばさん